

**第 16 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会
プログラム・抄録集**

会期 2023 年 3 月 25 日（土）～26 日（日）

会場 大阪国際会議場

第 16 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 事務局

大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科

〒 558-0056 大阪府大阪市住吉区万代東 3-1-56

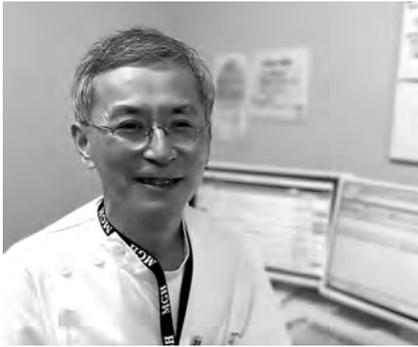
TEL : 06-6692-1201

大阪警察病院 産婦人科

〒 543-0035 大阪府大阪市天王寺区北山町 10-31

TEL : 06-6771-6051

会長挨拶



第16回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 会長

竹村 昌彦

(大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科 主任部長)



第16回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 会長

西尾 幸浩

(大阪警察病院 産婦人科 顧問 ウロギネセンター)

今回の学会は、「Going Beyond the Legacy」をテーマとして、大阪の地に皆様をお招きいたします。

骨盤臓器脱に対する手術治療は、2005年のTVM（Tension free Vaginal Mesh）法の登場により大きく変貌いたしました。本学会は、その翌年に発足して、我が国におけるTVM手術手技の普及と、安全性の向上に寄与してきたと自負しております。2011年のFDAの警告を発端として、世界的にはTVM法を制限する流れとなりましたが、我が国においては、諸外国において問題とされているような合併症の発生率が低く、現在も引き続きこの方法は有効な手術治療として実施されています。

一方で、腹腔鏡下仙骨膣固定術（Laparoscopic Sacrocolpopexy, LSC）が骨盤臓器脱手術の術式として重要な位置を占めるようになり、近年ではロボット補助下手術が急速な普及を見せております。我が国においても、これらの術式が急速な広がりを見せており、それらに伴って、より幅広い層の医師が骨盤臓器脱の手術治療に携わるようになってきました。骨盤臓器脱は、良性機能性疾患であることから、機能回復と同時に子宮温存や低侵襲化といった患者ニーズに応えることが重要であり、治療の個別化ががん治療などに比べてより求められています。

膣式手術を中心とした従来術式（Native Tissue Repair, NTR）は、依然として骨盤臓器脱手術の基本と考えますが、腹腔鏡や経膣腹腔鏡手術（V-NOTES）によるNTR術式が保険収載されたことで、NTRについても新たな展開が始まっています。

このように骨盤臓器脱の手術治療はますます多様性を増しています。これらの多様化した術式を適切に選択して使い分けを行うためにも、それぞれの術式の技術的成熟のためにも、骨盤底修復を担う婦人科、泌尿器科、外科の三科が一堂に会して議論を行う本学会の役割がますます重要となってきているものと考えています。これまで様々な術式を紹介し、普及を手助けしてきた本学会とそのメンバーのレガシーを受け継いでうえて、本学術集会を今後の日本、ひいてはアジアにおける治療の流れを切り開く契機としようという思いをテーマに込めました。

3年ぶりに設けるアジアセッションでは、海外からの演者をお迎えして、各地域での骨盤臓器脱修復手術の現状についての講演を予定しております。世界標準となる治療を我が国で確立していく気概を持つ皆様の、いつもの激烈討論を期待しております。時期的にも学会ポスターのような、中之島の川沿いをはじめとした各所で、ちょうど満開の桜で皆様をお迎えできるのではないかと期待しております。

ぜひ春の大阪に足をお運びいただきますようお願い申し上げます。

開催概要

第16回 日本骨盤臓器脱手術学会学術集会

メインテーマ：Going Beyond the Legacy

会期：2023年3月25日（土）～26日（日）

会場：大阪国際会議場

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3番51号 TEL: 06-4803-5555

会長：竹村 昌彦（大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科 主任部長）

西尾 幸浩（大阪警察病院 産婦人科 顧問 ウロギネセンター）

参加費：医師（正会員）15,000円 / 前期研修医 6,000円 / メディカルスタッフ 6,000円

学生 無料

第16回 日本骨盤臓器脱手術学会学術集会は当日のライブ、後日のオンデマンド配信は予定しておりません。

ご参加をご希望の方は会場へのご来場をお願い申し上げます。

なお、会場では感染症防止対策を遵守いただきますようお願い申し上げます。

第16回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 事務局：

大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科

〒558-0056 大阪府大阪市住吉区万代東3-1-56 TEL：06-6692-1201

大阪警察病院 産婦人科

〒543-0035 大阪府大阪市天王寺区北山町10-31 TEL：06-6771-6051

◆関連行事

・役員会

日時：2023年3月24日（金）17:00～19:00

会場：大阪国際会議場 12階 1202（第2会場）

・会員総会

日時：2023年3月25日（土）12:45～13:15

会場：大阪国際会議場 12階 特別会議室（第1会場）

・懇親会

日時：2023年3月25日（土）18:00～

会場：リーガロイヤルホテル ウエストウイング 2階「山楽の間」

◆併催

・LSC 講習会

日 時：2023 年 3 月 26 日（日）8：00～10：00（受付開始 7：30～）

会 場：大阪国際会議場 12 階 特別会議室（第 1 会場）

※ LSC 講習会を受講の場合は、学会参加費以外に 3,000 円を申し受けます。

プログラム：

座長：野村 昌良（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

竹山 政美（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

1) LSC、RASC 執刀する際に知っておくべき解剖学

谷村 悟（富山県立中央病院 産婦人科）

2) LSC の器具と材料、術式

鎌田 知子（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

3) LSC の合併症、再発

三輪 好生（岐阜赤十字病院 ウロギネセンター）

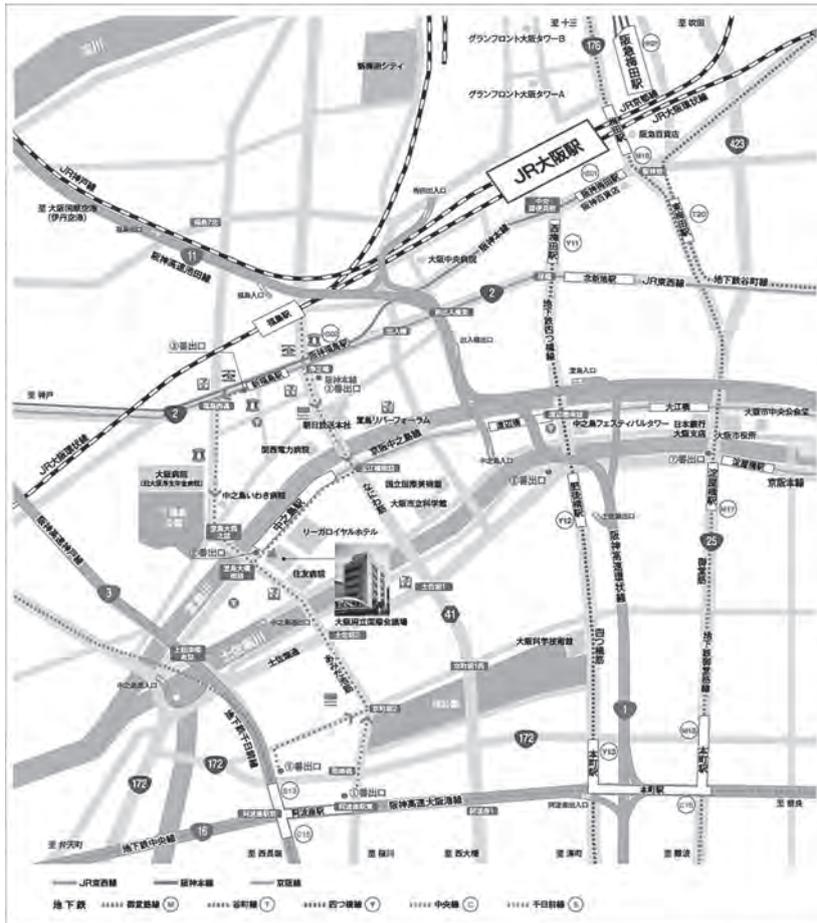
4) ロボット手術の基本、RASC のコンセプト、術式

野村 昌良（亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター）

5) RASC を導入するためのストラテジーと経済学

藤井 美穂（社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院
女性総合診療センター）

会場周辺地図



※大阪国際会議場 交通アクセス



※JR「大阪駅」シャトルバス乗り場



JR「大阪駅」西側（高架南寄り）ご利用の際は、桜橋口方面をご利用いただくことをお勧めいたします。

【飛行機・新幹線をご利用で、大阪駅まで】

- ・関西国際空港から：JR「大阪駅」まで約55分。／空港リムジンバスで「大阪駅」まで約60分。
- ・大阪国際空港（伊丹）から：空港リムジンバスで「大阪駅」まで約30分。
- ・新幹線（新大阪駅）から：JR在来線で「大阪駅」まで約5分。

【大阪駅から】

■バス

- ・JR「大阪駅」から無料シャトルバスで約15分（リーガロイヤルホテルシャトルバスにご乗車いただけます。 ※上記）

- ・運行時間（通常）：7：45～10：00（毎時15分間隔）、10：00～21：00（毎時6分間隔）、21：00～22：15（毎時15分間隔）

- ・注意事項：定員は28名です。定員を超える場合はご乗車いただけません。運行経路を変更することもあります。

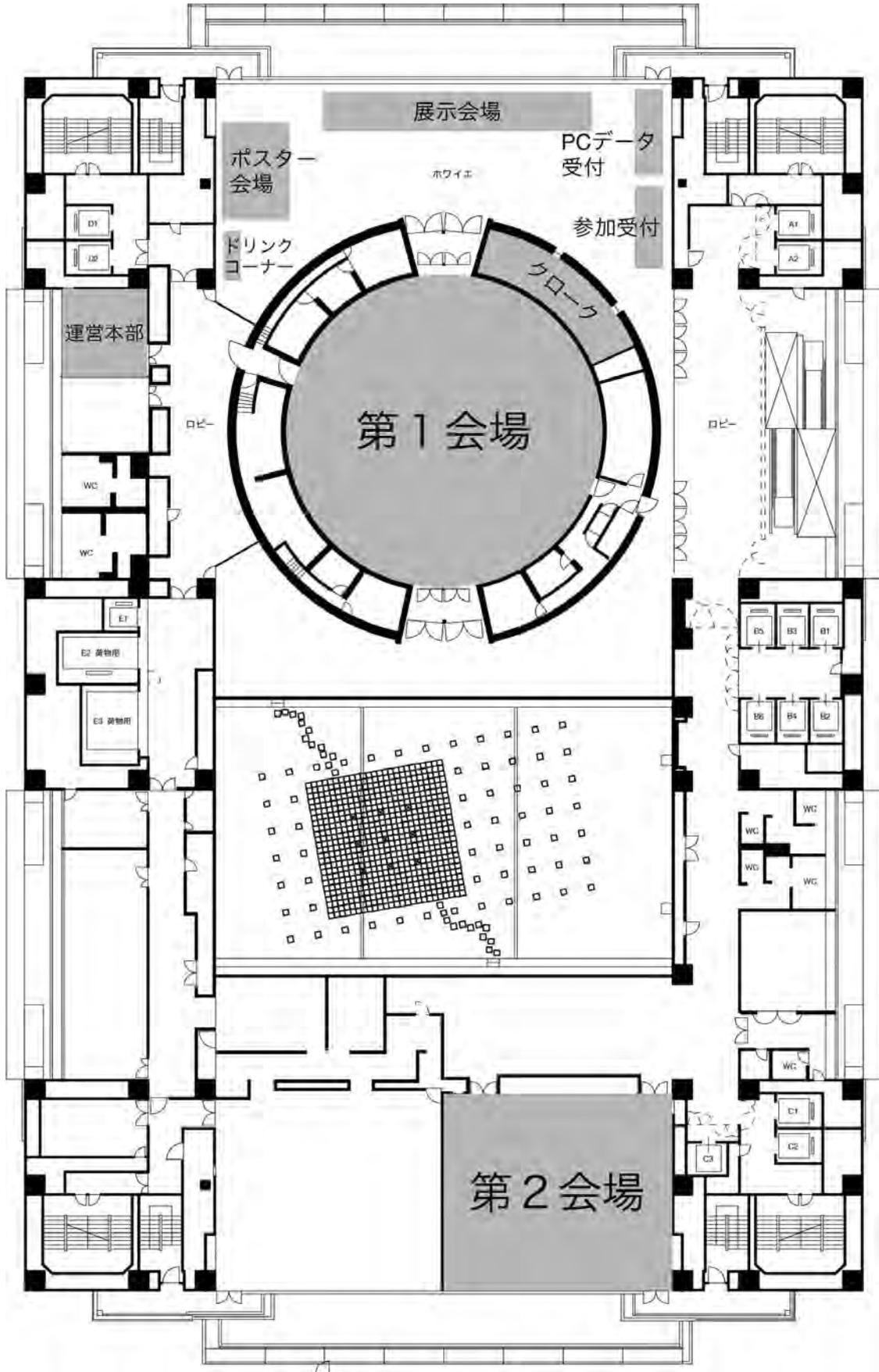
- ・JR「大阪駅」駅前バスターミナルから、大阪シティバス（53系統 船津橋行）または（55系統 鶴町四丁目行）で約15分、「堂島大橋」バス停下車すぐ

■電車

- ・京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）駅」（2番出口）すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」（3番出口）から徒歩約10分
- ・大阪メトロ「阿波座駅」（中央線1号出口・千日前線9号出口）から徒歩約15分

会場図

12階



1. 参加者の方へ

1) 受付は下記時間に 大阪国際会議場 12階 ホワイエにて行います。

第1日 3月25日(土) 8:00～16:00 / 第2日 3月26日(日) 7:30～14:00

2) 参加費をお支払いの上、参加証をお受け取りください。

3) 会場内では、音の出る機器の電源を切るか、マナーモードをご利用ください。

○クロック： 大阪国際会議場 12階のクロックをご利用ください。

○落とし物： 参加受付の総合案内窓口にてお取り扱いいたします。

○その他

・ランチョンセミナーの整理券配布はございません。講演会場出入口にてお弁当をお受け取りください。

・駐車場のご用意はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用いただきますようお願い申し上げます。

2. 座長・演者の先生方へ

<指定演題・一般演題・ポスターディスカッションの座長の先生へ>

担当セッションの開始10分前までに次座長席にお越しください。

定刻通りの学会進行にご協力・ご配慮くださいますようお願いいたします。

<指定演題・一般演題 口演の演者の先生へ>

発表形式はPCプレゼンテーションのみです。

発表開始の30分前までに会場内のPC受付にて発表データの登録、試写を行ってください。

発表開始10分前までに次演者席にご着席ください。

<指定演題演者の先生へ> 発表時間、討論時間は別途ご連絡いたします。

<一般演題 口演の先生へ> 発表7分+質疑応答3分です。時間厳守をお願いします。

<PC発表データについて>

1) 発表データ受付場所・時間 大阪国際会議場 12階 ホワイエ

3月25日(土) 8:00～16:00 / 3月26日(日) 7:30～14:00

・ご発表セッション開始時刻の30分前までに必ずデータ受付、接続チェックを済ませてください。なお、データ受付では、データの修正はできませんので、あらかじめご了承ください。

・データ受付では、データをダウンロードし、メディアはその場で返却いたします。なお、発表のためにダウンロードをしたデータは会期終了後に、学会事務局にてすべて消去いたします。

・PC持ち込みの場合は、受付にてデータの確認のみを行い、ご自身で会場内へ運んでいただきます。会場内にありますオペレータにPCをお渡しいただき、セッション終了後にご自身でのお引取りをお願いいたします。

2) データ持ち込みもしくはPC持ち込みにて受け付けます。下記の各持ち込みの際の注意事項をご参照ください。

	データ持ち込み	PC持ち込み
Windows	○	○
Macintosh	×	○

【データ持ち込みの際の注意事項】

- ①フォントは、Windows 版 Microsoft PowerPoint に標準搭載されたものをご使用ください。
※上記指定外のフォントを使用した場合、文字、段落のずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
- ②動画がある場合はご自身の PC をご持参ください。
- ③ Windows で作成したご発表データは USB でのご持参でも受付可能です。データのみご持参の場合、万一、PowerPoint へのリンクが切れてしまった時の対応策として動画・音声のオリジナルファイルもご持参ください。
- ④ Macintosh をご使用されている場合には、ご自身の PC を持参された場合のみの受付とさせていただきます。Mac のスリープモードは解除してください。

【PC をご持参いただく際の注意事項】

- ①会場内での接続端子は VGA 端子 (Mini D-sub 15pin) もしくは HDMI 端子の接続です。PC の外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換コネクタが必要な場合は、必ずご自身でご用意ください。
- ② AC アダプターは必ず各自ご持参ください。
- ③接続トラブルなどの場合に備え、バックアップデータを必ずお持ちください。

学会当日に使用する機材のスペック

OS : Windows10

プロジェクター解像度 : 1920 × 1080 ドット (画面比率 16 : 9)

発表者ツール機能の使用はお控えください。

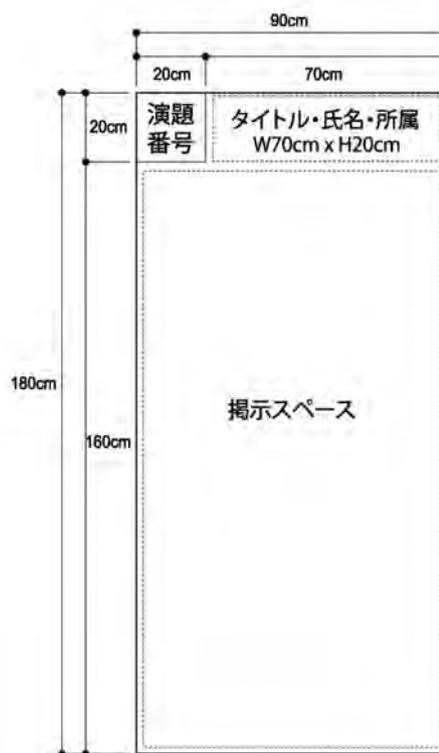
3. ポスターディスカッションについて

<発表の先生へ>

ポスターパネル前でのご発表は、発表 5 分 + 質疑応答 3 分です。
時間厳守をお願いします。

- ・ポスター掲示日時 : 3月25日(土) 8:00 ~ 12:00
- ・発表・ディスカッション : 3月26日(日) 10:00 ~ 11:04
- ・ポスター撤去日時 : 3月26日(日) 14:30 までに撤去

ポスターパネルの掲示サイズは W 90cm × H 180cm です。
事務局にて左上に 20cm × 20cm の演題番号を貼付します。
W 70cm × H 20cm のサイズでタイトルをご用意ください。



4. 抄録集について

抄録集は、会員に事前に発送いたします。会場内でも抄録集を販売しますが、数に限りがございます。追加でご購入を希望される方は、運営事務局にメールでご連絡ください（jpop2023@convention-plus.jp）。この場合も数に限りがございますので、ご了承ください。料金は1冊2,000円です。

5. 取得できる単位について ※会場開催のみ、ライブ配信・オンデマンド配信はございません。

日本専門医機構	日本専門医機構認定の専門医教育研修単位として（泌尿器科）	1単位	専門医認定更新申請時に参加証（受付でお渡しする参加証）の原本を提出
	泌尿器科領域講習単位 対象：会長特別企画	1単位	対象セッション会場前にて受付（受講証明書を配付。必要事項を記入後、提出用証明書のみ終了時に提出）
	泌尿器科領域講習単位 対象：シンポジウム3	1単位	対象セッション会場前にて受付（受講証明書を配付。必要事項を記入後、提出用証明書のみ終了時に提出）
	日本専門医機構 学術集会参加（産婦人科）	3単位	参加受付にて JSOG CARD を提出（バーコード読み取り）
	産婦人科領域講習単位 対象：シンポジウム1	1単位	該当セッション会場前にて JSOG CARD を提出（バーコード読み取り）
	産婦人科領域講習単位 対象：シンポジウム2	1単位	該当セッション会場前にて JSOG CARD を提出（バーコード読み取り）
	産婦人科領域講習単位 対象：会長特別企画	1単位	該当セッション会場前にて JSOG CARD を提出（バーコード読み取り）
	産婦人科領域講習単位 対象：シンポジウム4	1単位	該当セッション会場前にて JSOG CARD を提出（バーコード読み取り）
日本産科婦人科学会	研修出席証明	10単位	参加受付にて JSOG CARD を提出（バーコード読み取り）
日本産婦人科医会	研修参加証		参加受付にてシールをお渡し
日本医師会	生涯教育制度 認定講座 対象：教育講演1 CC54	0.5単位	該当講演会場前にて「生涯研修チケット」を1枚提出
	生涯教育制度 認定講座 対象：会長特別企画 CC13	1単位	該当セッション会場前にて「生涯研修チケット」を1枚提出
	生涯教育制度 認定講座 対象：教育講演2 CC19	0.5単位	該当講演会場前にて「生涯研修チケット」を1枚提出

◇泌尿器科の先生方へ

◆学会参加単位として以下の単位が認められます。

- ・日本専門医機構認定の専門医教育研修単位として1単位

（学術業績・診療以外の活動実績として：認定される参加単位には上限があります）

専門医認定更新申請時に学会参加証の原本を提出いただきますので、参加証は必ず保管をお願いいたします。

◆日本専門医機構 泌尿器科領域講習について

- ・日本専門医機構 泌尿器科領域講習として各1単位

対象セッション（各1単位）

会長特別企画	3月25日（土）16：00-17：00 第2会場	ベテランも若手も歓迎します 骨盤臓器脱手術入門レクチャー～骨盤臓器脱手術患者さんのよりよい地域連携のために
シンポジウム3	3月26日（日）10：10-11：10 第1会場	TVMの復権、今こそTVMを覚えよう！

該当セッション開始前に会場入口にてお渡しする受講証明書に必要事項をご記入の上、「提出用」と「参加者控え」を切り離してください。セッション終了後、退出時に会場出口で「提出用」を回収いたします。受講証明書は、専門医認定更新申請時まで保管いただき、申請書類に添付いただくことで単位を確認いたしますので、ご了承ください。

◇産科・婦人科の先生方へ

◆日本産科婦人科学会の学会参加単位として以下が認められます。

- ・日本産科婦人科学会専門医研修出席証明として10単位
- ・日本専門医機構学術集会参加単位

会場にご来場の方には、JSOG CARD を提出いただきバーコードの読み取りにより学会参加を確認いたします。

◆日本産婦人科医会

日本産婦人科医会研修参加証シール（医会シール）は、日本産婦人科医会会員である方に限り1枚発行申請が可能です。会場にご来場の方には、参加受付にてご芳名いただいた上でシールをお渡しします。

◆日本専門医機構 産婦人科領域講習について

- ・日本専門医機構 産婦人科領域講習として各1単位

対象セッション（各1単位）

シンポジウム1	3月25日（土）10:00-11:30 第1会場	膀胱全摘、骨盤除臓術後のPOP：予防と治療
シンポジウム2	3月25日（土）15:50-17:00 第1会場	子宮摘出によるPOPのリスクとその予防対策
会長特別企画	3月25日（土）16:00-17:00 第2会場	ベテランも若手も歓迎します 骨盤臓器脱手術入門レクチャー ～骨盤臓器脱手術患者さんのよりよい地域連携のために
シンポジウム4	3月26日（日）13:55-15:15 第1会場	NTRの新展開 一腹腔鏡によるNTR

該当セッション開始前に会場入口にてJSOG CARD を使用して入室チェックをいたします。

◇日本医師会 生涯教育制度／大阪府医師会 生涯研修システムについて

対象セッション（30分で0.5単位）

教育講演1	3月25日（土）13:20-13:50 第1会場	知っていますか？排便機能 ～骨盤全体に視野を広げて～
会長特別企画	3月25日（土）16:00-17:00 第2会場	ベテランも若手も歓迎します 骨盤臓器脱手術入門レクチャー ～骨盤臓器脱手術患者さんのよりよい地域連携のために
教育講演2	3月26日（日）11:30-12:00 第1会場	卵巣を摘出すると何がおこるのか？

該当セッション開始前に会場入口にて「生涯研修チケット」を1枚ご提出ください。当日チケットを提出できない場合は、会場入口にて「お名前、所属郡市区等医師会名、チケット番号」をご記入ください。システムの登録は大阪府医師会にて行います。大阪府医師会以外の医師等には「日本医師会生涯教育制度 参加証」を交付いたします。